

## 「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」放送原稿<6月1日（金）放送分>

### テーマ「奄美図書館6月行事等のご案内」

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。鹿児島県立奄美図書館です。

いよいよ6月に入りました。梅雨の真っただ中ですが雨の降る日がそれほど多くなく、窓を開ければ少し冷たい風が吹き込み、わりと過ごしやすい日が続いているように思います。読書や勉強にも非常にいい気候条件ですので、是非奄美図書館をご活用下さい。

それでは、奄美図書館の催しものについてご案内します。

まずは、「図書館ボランティア養成講座」です。大島地区内に居住する高校生以上の方を対象に、図書館や公民館図書室、学校図書館等で図書館ボランティアとして活動を行うために必要な基礎的な知識・技能を習得してもらうための講座です。「図書館におけるボランティアの役割」と題した講義や図書の分類、ラベル貼り、配架の仕方などの実習があります。

期日は6月3日、日曜日、午前9時15分から正午まで、場所は奄美図書館4階研修室です。

次は、生涯学習講座「あまみならでは学舎」<sup>がくしゃ</sup>の2時間目です。今回の科目は「郷土」です。奄美高校職員の「松島 伸子」<sup>まつしま のぶこ</sup>さんと唄者の「森 チエ」<sup>うたしや</sup>さんを講師に、「なつかしい昭和の名瀬街」と題して講演していただきます。

内容は、写真を基にして昭和30～40年代を中心に、市街地の開発の様子や名瀬の文化施設、教育施設、それから商店街の特徴等、いろいろな視点から名瀬街の移り変わりと一緒に振り返ります。

また、後半では唄者の森チエさんに、島唄の歴史や魅力についての講話と、実際に島唄を披露していただきます。

期日は6月16日、土曜日、午後2時から午後3時30分まで、場所は奄美図書館4階研修室です。

次に、「ネリヤカナヤ創作童話コンクール」についてお知らせします。

このコンクールは、平成15年（2003年）に、奄美群島復帰50周年を記念して創設された県内でも類を見ない、児童・生徒を対象にした創作童話コンクールとして、今年で9回目を迎えます。ネリヤカナヤとは、「海の彼方にある理想郷」を指す奄美に古くから伝わることばです。毎回、豊かな風土・自然に抱かれて育った子どもたちのすばらしい

作品がたくさん寄せられています。

応募の対象者は、大島地区内に居住する小学生・中学生・高校生です。テーマは自由ですが、自作未発表のもので、他のコンクールへ応募していないことが条件になります。小学生は原稿用紙5枚以内。中学生・高校生は原稿用紙7枚以内で、一人一作品とします。

応募締切は、平成24年9月14日の金曜日まで。皆様からのたくさんの応募をお待ちしております。なお過去の優秀作品については、奄美図書館のホームページにも掲載しております。

最後に、奄美図書館では毎週水曜日の15時30分から16時までの30分間、1階おはなしの部屋にて幼児等を対象とした読み聞かせ「おはなしの森」を行っています。

また、6月2日土曜日の午前10時から園児・小学生を対象に、6月16日土曜日の午前10時から乳幼児を対象にしたボランティアによる読み聞かせもあります。是非ご来館ください。

以上、お知らせしました内容については、ホームページでも詳しくご案内しています。お申し込み、お問い合わせは、電話、FAX、または直接奄美図書館へご来館ください。電話番号は52-0244（繰り返して言う）、FAX番号は52-9634（繰り返して言う）です。

県立奄美図書館でした。来週もまたこの時間にお会いしましょう。